



宝くじの助成で踊り用具整備

財田町^{いほひ}の入樋自治会で、(財)自治総合センターの助成を受けて、地域に古くから伝わる雨乞いの「彌与苗・八千歳踊り」の踊り用具を整備しました。

これは、地域住民の親睦と融和を図り、地域が発展することを目的として(財)自治総合センターが助成を行っている事業で、地元の皆さんは、真新しい太鼓、着物、草履、のぼりなどの用具がそろい、夏の踊り本番を心待ちにしています



着物や草履も、お披露目の日を待っています

12 / 23

県下小学生バレーボール優勝大会地区予選

第26回香川県下小学生バレーボール優勝大会の三豊・観音寺地区予選が開催されました。男子は高瀬町民体育館、女子は高瀬町総合体育館で予選が行われ、両会場では熱戦が繰り広げられました。

結果は次のとおりで、上位3チームが2月12日に行われる県大会に出場します。健闘が期待されます。

男子	優勝	詫間ジュニアバレー
	準優勝	辻ジュニアバレーボール
	第3位	比地大ジュニアバレーボールクラブ
女子	優勝	下高瀬スポーツ少年団
	準優勝	桑山サンズJVC
	第3位	豊田バレーボールスポーツ少年団



男子優勝の詫間ジュニアバレーチーム

1 / 9

日本武道協議会から優良団体表彰

東京の日本武道館で日本武道協議会(塩川正十郎会長)の武道功労表彰式が行われ、全国の功労者10名と優良団体9団体が表彰されました。

三豊市からは、詫間町体育協会弓道部が優良団体に選ばれ、表彰状が贈られました。

同部は昭和63年の創部以来、多くの国体選手を輩出しており、現在も部員数約50名、練習、競技会への参加、後進の育成など活発に活動しています。

部員の皆さんは、初心者教室の開催などで、三豊市全体に弓道を広めたいと抱負を語ってくださいました。



1 / 9

高瀬町で成人式記念駅伝大会

高瀬町で「成人の日」を記念して、恒例の「成人式記念駅伝大会」が開催されました。

この大会は多くの地域の住民が参加し、声援を送ることで、新成人を祝福し、ふるさとを大切にすることを育ててもらおうと、毎年、行われており、今年で42回目を迎えました。

小学生から大人まで、参加25チーム、約220名の選手の皆さんは、沿道の声援を受けながら新春の高瀬路を駆け抜けていきました。



新成人も子どもたちも一緒に激走



1/17

子どもを守るステッカー

山本町PTA連絡協議会が作製していた「こども安全パトロールのステッカー」1100枚が完成し、この日、保護者に配布されました。

これは、地域ぐるみで不審者の侵入を防ぎ、子どもたちを犯罪から守ることを目的として作られたもので、買い物などで出かけるときにステッカーを自動車に貼り、特に児童の下校時間帯に運転してもらうようお願いしています。

保護者の皆さんは、早速、自動車にステッカーを貼り、不審者に目を光らせています。



車の目立つところにつけて運転します

1/10

比地大小学校で「110番の正しいかけ方教室」

豊中町の比地大小学校で「110番の正しいかけ方教室」が行われました。全校児童と地元の住民の皆さんが観音寺警察署員から体育館で説明を受けた後、運動場で実際に署員が不審者に扮し“声かけ”を想定しての訓練を行いました。

難を逃れた児童は110番通報で犯人や車の特徴を伝えました。また、地元の人が現場を目撃した想定でも通報の手順を確認しました。

地域安全推進委員さんをはじめ、地元の方の多数の参加があり、地域で協力して子どもを危険から守ろうと熱心に取り組んでいました。



不審者を通報する練習をしました

1/19

下高瀬幼稚園で新年お茶会

三野町の下高瀬幼稚園で、下高瀬小学校の1年生と4年生を招待して、恒例の新年のお茶会が行われました。4月から新1年生となる年長児たちが、もうすぐ小学校で一緒になるお兄さん、お姉さんたちをお茶でおもてなししました。「もうすぐ1年生です。よろしくお願いします。」と元気よくあいさつし、1年生からは記念にアサガオの種が贈られました。

年長児と4年生とは、これまでに課外学習や野菜作りなどで、何度も顔を合わせ親睦を深めており、徐々に小学校入学への希望に胸がふくらむ中での楽しいお茶会になりました。



もうすぐ同じ小学生だね！

1/18

平石幼稚園児がにお荘訪問

仁尾町の平石幼稚園の3歳児が、特別養護老人ホームにお荘を訪問しました。

園児は、この日を楽しみにしていた入所者の皆さんに、元気いっぱい歌や踊りを披露しました。また、入所者の方と一緒に「むすんでひらいて」を踊ったり、園長先生のマジックショーがあったりと、楽しいふれあいのひとときを過ごしました。

最後に、園児から入所者の皆さん一人ひとりに、手作りのおひなさまの壁飾りがプレゼントされ、会場には温かい笑顔があふれていました。



「トントントン」小さな手で肩たたき